

平成 2 9 年度決算認定における要望指摘事項に対する平成 3 1 年度当初予算への反映状況について

指摘事項	平成 31 年度当初予算への反映状況
（一般会計） 1 本市がこれまで活用してきた合併特例事業債や、普通交付税の算定替え等の有利な財政制度が、今後、活用できなくなるだけでなく、少子高齢化の進展に伴う義務的経費の支出増加や、税収減が予想され、厳しい財政運営を強いられることが想定される。このような中、ふるさと射水応援寄附金や指定寄付金等、寄付を通して射水市を応援してくださる方々の存在はありがたく、その寄附金を充てた事業の経過等をお知らせするなど、寄附を受けた後も適正に対応されたい。	（一般会計） 平成 31 年度当初予算への反映はありませんが、寄附金の取扱いについては、活用状況を適宜お知らせするなど、引き続き適切に対応してまいります。
2 繰越明許費繰越額について、その原因を検討し、的確な予算執行に努められたい。	繰越の主な原因としては、国の補正予算に伴う事業が増えている状況です。速やかに事業が完了するよう適切に進行管理を行うなど、的確な予算執行に努めてまいります。
3 出資団体や指定管理者のほか、補助金等を交付する財政援助団体に対し、所管課が監督や指導を適切に行い、管理運営や会計経理のより一層の適正化、効率化を図られたい。	出資団体や指定管理者、補助金等を交付する団体において、各団体の事業実績や決算状況を踏まえ、適切に予算に反映させました。
（国民健康保険事業特別会計） 1 休日を利用した集団健診や未受診者への受診勧奨等を積極的に行い、特定健診の受診率や特定保健指導の実施率を向上させながら、生活習慣病の発症や重症化を予防することにより、市民の健康保持増進や医療費の適正化に努められたい。	（国民健康保険事業特別会計） (1)未受診者対策 ・ハガキや電話による受診勧奨の実施【継続】（2,354千円） ・休日を利用した集団健診を 2 回実施【拡大】（1,854千円） (2)特定保健指導の実施率向上対策 ・タブレット端末を活用した保健指導の実施【新規】（589千円） ・血糖自己測定器を導入した保健指導の実施【新規】（89千円）
2 将来にわたり市民が安心して医療を受けることが出来る環境を確保し、安定的で健全な制度運営を維持するためにも、国民健康保険加入者の適正な把握に努められたい。	平成31年度当初予算への反映はありませんが、引き続き国民健康保険加入者の適正な把握に努めてまいります。
（介護保険事業特別会計） 今後、歩いて買い物に行けないなどの理由により、健康寿命にとっても重要である「食」を十分に取れない高齢者が増えると思われる。支えあいネットワークや民間事業所のサービス等を組み合わせるなど、高齢者が十分な栄養を確保し、健康な生活をおくることができるよう、対策に取り組まれたい。	（介護保険事業特別会計） 高齢者の「食」の自立支援事業の実施に、引き続き取り組んでまいります。
（水道事業会計） 漏水防止対策や老朽配水管の更新を計画的に実施し、効率的な配水と安定供給に努めるとともに、水道事業の安定的な運営には専門知識と経験を有する技術者の育成・確保が必要不可欠であることから、包括業務委託後も技術力が低下しないよう、人材の育成・確保に努められたい。	（水道事業会計） ・漏水防止対策事業【継続】（45,068 千円） ・老朽管改良事業【継続】（300,000 千円） ・職員研修【継続】（1,117 千円） 職員の知識及び技術力が低下しないよう、人材育成に努めてまいります。
（下水道事業会計） 水洗化率及び下水道普及率については、下水道ビジョンで設定した目標に向け、着実に進んでおり、評価できる。 一方、有収率については、更なる向上策が必要であり、限られた使用料収入の中、污水处理費の削減を図るとともに、計画的な老朽管更新事業の推進と不明水削減を図る対策に取り組まれたい。	（下水道事業会計） ・不明水スクリーニング調査【新規】（5,610 千円） ・新湊桜町及び太閤山処理区改築工事【継続】（130,020 千円）
（病院事業会計） 1 診療棟の整備や病棟の再編が終了したものの、入院患者数、外来患者数ともに減少が続いており、それに伴い、医業収益も減少し続けている。これらの主な要因である医師の減少は喫緊の課題であり、富山大学附属病院との医療連携協定等も活用し、早期に医師の確保に取り組まれたい。	（病院事業会計） 引き続き富山大学附属病院に粘り強く医師派遣を依頼するなど、医師確保に努めてまいります。
2 患者数の増加につなげるため、患者の紹介・逆紹介等、地域の医療機関との連携強化に努めるとともに、市民病院の認知度を上げるためにも、出前講座や市民公開講座等、積極的な P R の強化に努められたい。	市民病院の認知度向上を図るため、病診連携を進めてまいります。 ・市民公開講座の充実（リーフレット作成）【継続】（1,000 千円）